

達成度：H31.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

企画財政課の目標（平成30年度）自己評価書

企画財政課長 岡野 義広

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 総合計画の策定（企画・地方創生推進室）</p> <p>第5次酒々井町総合計画で掲げた目標の実現を図るため、後期基本計画に基づき各施策の効果的な推進に努めます。</p>	4	<p>第5次酒々井町総合計画後期基本計画の周知を図るとともに、総合計画に掲げる主要な施策・事業等の進捗状況や達成度を把握し、継続的見直しや改善を図ることで目標の実現を図るため事業の効率的な推進に努めました。</p>
<p>2 まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進（企画・地方創生推進室）</p> <p>町の実情を踏まえ、人口、経済、地域社会の課題に一体的に取り組むため、町総合計画のアクションプランでもある酒々井町まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策・事業の進捗状況等を検証し、地方創生の推進に積極的に取り組みます。</p>	4	<p>酒々井町まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けている各事業を積極的に推進するための、地域再生計画「酒々井町100年安心して住めるまちづくりプラン」及び「日本で一番古い町／酒々井町～日本の祖、日本人の故郷づくりプラン」の効率的な展開を図るとともに事業の進行管理に努めました。</p>
<p>3 広報活動の充実（広報広聴班）</p> <p>広報ニューしすいの読者の拡大に努めていきます。読者に興味を持っていただくために、常に最新の話題と情報を提供できるよう関係部署と連携して情報収集に努めます。</p>	4	<p>広報紙の表紙、裏表紙のフルカラー、中身の2色印刷化を図り、読みやすい記事となるよう書体にユニバーサルデザインフォントを使用し広報紙の発行を行いました。</p> <p>また、町公式ツイッターの運用を行い、町民等に積極的な発信を行い、最新の情報・話題等の提供を図りました。</p>

<p>4 広聴活動の充実（広報広聴班）</p> <p>広聴活動は、町政に対する提言等を聴き、よりよい町政運営を推進する上で重要な役割を担っています。引き続き関係部署と連携して的確な広聴活動の周知を図ります。</p> <p>5 統計事務の充実（広報広聴班）</p> <p>今年度は、「工業統計調査」、「住宅・土地統計調査」、「経済センサスー基礎調査準備」2調査1準備事務が行われます。</p> <p>工業統計調査は、町内全域の製造業を営む事業所を対象として活動実態を明らかにすることを目的に調査が行われます。住宅・土地統計調査は、町内指定地域、38調査区の町民を対象に住宅や土地の保有状況、世帯の居住状況などを目的に調査が行われます。経済センサスー基礎調査準備事務は、平成31年度から実施する経済センサスー基礎調査の事前事務となります。2調査1準備事務において、的確かつ正確な統計結果を得るために、統計調査員の役割は非常に重要であるため調査員の資質向上のため引き続き指導していくとともに統計調査員の人員確保に努めます</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>法律相談や心配ごと相談など各種相談事業を含めて、広報ニューしすいや町ホームページに掲載し、町民等に的確な広聴活動の周知を図りました。</p> <p>「工業統計調査」1名、「住宅・土地統計調査」18名の統計調査員・指導員が、町内企業・事業所及び対象世帯に調査票の配布や回収等を行い、調査員が円滑に調査を図れるように連絡を密に取りながら業務を実施しました。</p> <p>また、それぞれの統計調査において調査期間中、調査員に大きな事故や怪我なく無事に調査を終えることができ、統計調査員についても4名の人員確保ができました。</p>
<p>6 財政健全化の推進（財政班）</p> <p>財政の健全化を図ることが重要であることから、全体事業を見直しながら、簡素で効率の良い予算執行を指導します。予算編成に当たっては、酒々井町財政健全化計画により、現状を把握しながら歳出の削減と歳入の確保に努め、財政の健全化に努めます。</p> <p>7 使用料・手数料の見直し検討（財政班）</p> <p>消費税の増税の時期を見据えながら、今後の町の使用料・手数料の見直しについて方針を決定の上、その方針に沿った取り組みを進めます。</p>	<p>4</p> <p>3</p>	<p>平成29年度決算から算定した財政分析の結果、町の健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、公営企業資金不足比率）は各比率とも健全レベルにあります。</p> <p>また、予算編成にあたっては、酒々井町財政健全化計画を策定し、引き続き財政の健全化に取り組みました。</p> <p>消費税増税の動向や近隣市町の状況等を調査し、引き続き使用料・手数料の見直しの時期を見据えながら検討を行いました。</p>

<p>8 入札契約制度の見直し（管財班）</p> <p>公共工事の品質の確保や、入札不調への対応を図るため、入札契約制度の改善に取り組めます。</p> <p>チャレンジ目標</p> <p>1 町制施行130周年記念事業の検討</p> <p>明治22年の町村制施行以来、一度も合併をしていない酒々井町が町制施行130周年を2019年度に迎えることから、その記念事業を産官民連携により町全体で取り組むための準備について、町制施行130周年記念事業実行委員会を中心に調査・研究し検討を図ることとします。</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>公共工事の品質の確保や入札不調への対応を図るため、事後審査型の一般競争入札の導入や一者入札を有効とする場合の事務手続きを定めるとともに、適正な契約事務を行うため、随意契約ガイドラインの改正や企画提案型プロポーザル方式におけるガイドラインの制定をしました。</p> <p>町制施行130周年記念事業を産官民連携により取り組むため、町制施行130周年記念事業実行委員会を中心に調査・研究し事業内容の検討を行い、2019年度に実施する町制施行130周年記念事業計画を策定しました。</p>
--	-------------------	--